

I 施設の概要

施設名	荒川授産場				
所在地	東尾久四丁目32番7号				
所管部署	高齢者福祉課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成18年 550,000	国・都	区債	一般財源
	増改築① 増改築②		0	0	550,000
竣工年月日	平成4年4月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成5年4月1日		職員数	1人	人
構造	RC造		階層	地上3階・地下1階	
面積	敷地面積		548.84㎡		
	延床面積		1088.52㎡ (うち授産場分534.92㎡)		
設置目的・経緯	高齢者や生活困難者に職業及び技能を提供するため				
関連部署	生活福祉課				
根拠法令等 設置条例	社会福祉法・生活保護法・荒川区立授産場条例・荒川区立授産場条例施行規則・要綱				
駐車場の状況	4台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	シルバー人材センター	期間	平成26年4月 平成31年3月	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 一般の企業に就職することが難しい高齢者や生活困難者に対し働く場所と仕事の提供を行う。 任意の高齢者団体等に対し、会議室の貸出を行う。 					
対象者	一般の企業で働くことができない60歳以上の高齢者及び低所得者					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後4時				
	休日	土曜日、日曜日、国民の祝日、お盆休み、年末年始				
利用者数等		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	年間場内利用者延人数(人)	254	235	240	248	252
	年度末利用者数(人)	21	20	20	21	21
	開所日数(日)	242	228	237	222	-
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
	平均月額支払工賃(円)	35,868	43,736	41,455	44,469	42,000
	指定管理料(千円)	16,018	16,060	16,721	17,587	-
	指定管理者の支出合計(千円)	16,018	16,060	16,721	17,587	-
	指定管理者の人件費(千円)	9,217	9,592	9,295	9,709	-

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	勘定科目	H27年度	H28年度	差額	
		行政コスト計算書	行政費用	行政収入		行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)	特別収入(f)
	給与関係費	-	0	-	地方税等	-	0	-	
	物件費	-	17,587	-	国庫支出金	-	0	-	
	維持補修費	-	0	-	都支出金	-	0	-	
	扶助費	-	0	-	分担金及び負担金	-	0	-	
	補助費等	-	0	-	使用料及び手数料	-	0	-	
	減価償却費	-	14,920	-	その他	-	20,156	-	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	-	0	-	行政収入合計(a)	-	20,156	-	
	賞与・退職給与引当金繰入額	-	0	-	行政収支差額(a)-(b)=(c)	-	▲ 12,351	-	
	その他行政費用	-	0	-	金融収支差額(d)	-	0	-	
	行政費用合計(b)	-	32,507	-	通常収支差額(c)+(d)=(e)	-	▲ 12,351	-	
	特別費用(g)	-	0	-	特別収入(f)	-	0	-	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	-	0	-	当期収支差額(e)+(h)	-	▲ 12,351	-	
貸借対照表	流動資産	流動負債	流動負債	流動負債	流動負債	流動負債	流動負債	流動負債	
	収入未済	還付未済金	特別区債	賞与引当金	その他の流動負債	固定負債	特別区債	退職給与引当金	その他の固定負債
	不納欠損引当金	-	0	-	0	-	0	-	-
	その他の流動資産	-	0	-	0	-	0	-	-
	有形固定資産	-	680,959	-	0	-	0	-	-
	土地	-	486,446	-	0	-	0	-	-
	建物	-	552,595	-	0	-	0	-	-
	建物減価償却累計額	-	▲ 358,082	-	0	-	0	-	-
	工作物等	-	6,596	-	0	-	0	-	-
	工作物等減価償却累計額	-	▲ 6,596	-	0	-	0	-	-
	無形固定資産	-	0	-	0	-	0	-	-
	建設仮勘定	-	0	-	0	-	0	-	-
その他の固定資産	-	0	-	0	-	0	-	-	
資産の部合計	-	680,959	-	680,959	-	680,959	-	680,959	
負債及び正味財産の部合計	-	680,959	-	680,959	-	680,959	-	680,959	

備考 指定管理委託料として物件費がかかっている。内訳としては、運営費に623,350円、管理費に5,922,857円、人件費に9,709,326円、修繕費に1,331,726円がかかっている。

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	65.2	-
	1㎡あたりコスト(円)	-	-	-	59,229	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	-	55.2	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	-	146,428	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	-	131,077	-

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	年度末利用者数(人)	目標値 21	21	21	21	21
		実績値 21	20	20	21	21
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
現状・課題	○外壁、電気設備及び給排水設備等の老朽化が目立ってきている。 ○安定した作業工賃を確保するため、受注先の開拓に努める必要がある。 ○21人の定員枠で実施しており、今後増加する対象となる高齢者に対応しきれない可能性がある。また、シルバー人材センターとの役割分担の中で、あり方の検討が必要となっている。					
課題に対する現時点での考え	○施設の計画的改修を実施していく。 ○受注取引先との連絡を密接するとともに、きめ細やかな納品スケジュールを組むなどにより、取引先の信頼を高める努力を続ける必要がある。 ○指定管理者と連携し、安定的な運営を図る必要がある。 ○他区の動向等を調査・検討し、方針を定める。					
議会、利用者等からの意見						

